

図書館だより

No.94 2021 年2月号城山高等学校図書館
城山高等学校図書委員会 2 年生

図書委員のオススメ



『ソードアート・オンライン』既刊 25 (電撃文庫) 川原礫 著

KADOKAWA 2009~

別名『SAO』は、若年層をターゲットにした軽文学作品です。販売累計 2000 万部を超える人気作品で、2009 年にリリースされ、今日までに、アニメ、ゲーム、まんがなど幅広いジャンルへ進出しています。読みやすい文体で物語に入り込みやすく、サクサク読めてしまう小説です。



『生徒会探偵キリカ』1~6 巻、S1 (講談社ラノベ文庫) 杉井光著
講談社 2012~2015、2019
登場人物たちの会話のノリがおもしろくて楽しく読めます。

『ジョーカーゲーム』(角川文庫) 柳広司 著 KADOKAWA 2011

1.短編で読みやすくて面白い。2.ハラハラする場面があって面白い。3.結末が予想できなくて驚かされる。

『ハサミ男』(講談社文庫) 殊能将之 著 講談社 2002

1.トリックが見破れないから面白い。2.一度読んだら止まらなくなる。3.長編ミステリー。



『また、同じ夢を見ていた』住野よる著 双葉社 2016

住野よるさんの2作目の小説です。

学校に友達がない主人公の女の子がパラレルワールド(夢)の世界で友達を作り「幸せ」について考える物語です。

オススメの言葉

「人生とは、素晴らしい映画みたいなものよ」

『この世界の片隅に』(双葉社文庫)この史代 原作 蒔田陽平ノベライズ 双葉社 2016
アニメ化されたまんがのノベライズ。 オススメの小説です。読んで欲しい！！



『風が強く吹いている』(新潮文庫)三浦しをん著 新潮社 2009

箱根駅伝をめざす大学生。仲間とのつながりや走ってやりとげる大切さを書いた物語です。箱根駅伝をテレビで見るのが楽しみになりそうな本です。

[無題]

自分は、人生について話したいと思います。

人生とは、ジグソーパズルだと思います。

ジグソーパズルとは、一枚の絵をいくつかのピースに切断し、ばらした状態から組み立てるパズルの事を言います。

1つのピースが1日だとすれば、その僅か1ピースではなんのことだかわかりません。日数が経っていくと少しずつ大きくなり、どんどん年月が経ってさらに大きい部分が広がっていき、あの日の1ピースの意味がわかってきます。

人それぞれ持って生まれた人生のパズル、そのパズルの数や完成する絵はみんな違います。

1日1日ごとに埋まるピースは、その日だけでは分からない意味を持っている。つまらない日、失敗した日、ラッキーだった日、様々な1日があるが、すべては最後に完成する自分がえらんだ絵の1部にすぎません。

良かった日、悪かった日も自分の絵(人生)に必要な1ピースです。自分の思い通りの人生は楽しくありません。

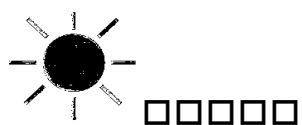
ジョセフ・マーフィさんは「パズルを解くことを考えてみましょう。あまり簡単に解けてしまつては、パズルの楽しみがありません。」と言って、自分はこれを人生におきかえてもそうなのではないかと考えます。大きな壁に当たつたとしても諦めずパズルと同じように一方向からではなく上下左右から眺めてみる事も必要です。パズルは、出来るはずがないと思う時もあるがあきらめずに続ければいつかは必ず完成する。

寒い日には、図書館に来て、暖かい暖房のきいている所で本を読んだり勉強しましょう！

クイズ

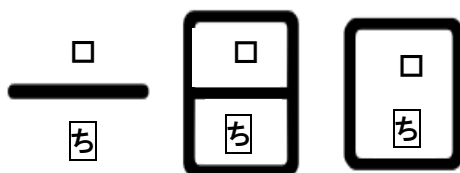
第1問

□をうめてください



第2問

□をうめてください



第3問

昆虫・鳥などの動物の漢字の読み方、わかりますか？

1.山羊 2.蝙蝠 3.鱈

4.天道虫 5.田螺 6.梟

答えは裏面です